

住田町有林由来のカーボン・オフセット・クレジットのご案内

森林・林業日本一の町をめざす

すみたちょう

住田町の間伐プロジェクト

住田町有林では、災害に強く二酸化炭素の吸収能力が高い良好な森林を育成するため、除間伐などの森林整備を行っています。この町有林の整備により吸収した二酸化炭素量について、環境省の**カーボン・オフセット・クレジット**(J-VER)制度の認証を受け、25,681t-CO₂のクレジットを発行しました。

住田町では平成25年より、このクレジットを企業・団体等に向けて販売しています。ぜひ環境貢献活動などにご活用ください。

令和6年3月末現在の保有クレジット数量: **251t-CO₂**

クレジットはどうやって 作られたの？

平成19～24年度の6年間のあいだに**住田町有林のスギ人工林で実施した間伐464.40ha**により吸収されたと計算される二酸化炭素の吸収量をクレジット化しました。

クレジットの販売益は どう使われるの？

当プロジェクトによるクレジットの販売収益は、「**住田町ふるさとの森林づくり基金**」に積み立てられます。

この基金は、森林整備や木質バイオマスの普及、森林環境教育など、住田町の森林づくりやそのための人材育成に活用していきます。



すみたちょう

住田町ってこんな町！



住田町は、岩手県南東部の気仙地域に位置する、**約3万ヘクタールの豊かな森林**と、アユやヤマメなどの魚が生息する**美しい清流**に恵まれた**自然あふれる町**です。

先祖から受け継いできた大切な森林を活用すると同時に次世代に引き継いでいくため、FSC®森林認証を町の森林の40%以上が取得し、人々や環境にも配慮した森林整備・木材生産に取り組んでいます。また、子どもから大人まで幅広い世代への森林環境教育を行うなど、「**森林・林業日本一の町**」を目指して取り組んでいます。



カーボン・オフセットとは

日常生活や経済活動においては、CO₂など温室効果ガスの排出がどうしても避けることが出来ません。

できるだけ排出量が減るよう削減努力を行っても、どうしても排出される温室効果ガスについて、他の温室効果ガス削減活動に投資することによりオフセット(埋め合わせ)する取組のことをいいます。



カーボン・オフセット・クレジットとは

国内で実施される温室効果ガスの排出削減・吸収プロジェクトによって実現された排出削減量・森林吸収量を、カーボン・オフセットに用いるためのクレジットとして環境省が認証する制度のことです。

信頼性の高いクレジットとして、カーボン・オフセットに用いることができるほか、CSR(企業の社会的責任)など環境問題に取り組む姿勢をPRできます。

カーボン・オフセット・クレジットの活用事例

- ✓ 自己活動によって排出されるCO₂をオフセットする。
- ✓ イベントの開催に伴うCO₂排出(運営者・参加者の交通移動、電力消費など)をオフセットする。
- ✓ 商品製造やサービス利用によるCO₂排出をオフセットし、カーボン・オフセット 対象商品として販売、PRする。

クレジットの販売に関するお問い合わせは **住田町役場 林政課** まで

TEL:0192-46-3868 FAX:0192-46-3515

住所: 〒029-2396 岩手県気仙郡住田町世田米字川向88-1

E-mail:rinsei@town.sumita.iwate.jp

Webサイト(住田町ホームページ内): <http://www.town.sumita.iwate.jp/index.html>